

福井大学医学部附属病院泌尿器科では、医学部倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、対象に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、お申し出ください。研究期間にご連絡した時点より集計対象から除外することを保証致します。平成 26 年 7 月 福井大学医学部附属病院 泌尿器科

【研究課題名】 前立腺肥大症における糖鎖発現と臨床所見の関連性の有無の検討

【研究期間】 承認日より 2017 年 3 月 31 日

【研究の意義・目的】 前立腺肥大症は中高齢男性に見られる進行性の疾患である。主に排尿症状が現れ、生活の質を落としたり、尿閉、腎機能低下などの重篤な合併症につながる場合がある。前立腺肥大症進行の原因として様々な要因が挙げられるが、その中の一つとして慢性炎症がある。慢性炎症の発現機構は複雑であるが、慢性炎症を起こしている様々な臓器で炎症に関連する糖鎖の発現が確認されているが、前立腺肥大症の組織で炎症に関連する糖鎖の発現を確認した報告はこれまでにない。今回は福井大学医学部附属病院で得られた前立腺肥大症の組織を用いて、炎症関連の糖鎖の有無を確認すると同時に、臨床所見との関連性の有無についても同時に検討し、前立腺肥大症発現機序の解明を目指す。

【研究方法】 研究対象：2006 年 4 月 1 日～2013 年 3 月 31 日に、福井大学医学部附属病院で経尿道的前立腺切除術（TURP もしくは HoLEP）を受けた方。

【調査項目】

- (1) 切除した病理標本を免疫染色し、炎症関連の糖鎖の発現の有無を観察。
- (2) 身長、体重、BMI、年齢、生活習慣、他疾患の有無、前立腺体積、血液検査データ、国際前立腺症状スコア、尿流量測定検査
- (3) (2)に挙げたパラメータと炎症関連の糖鎖発現との関連性を比較する。

【研究組織】

実施責任者 横山 修 泌尿器科 教授

研究分担者 小林 基弘 腫瘍病理学 教授

稲村 聡 泌尿器科 医員

【本研究に関する問い合わせ先】 本研究は、データのみ扱い、個人情報厳重に保護して行います。なお、本研究や保有する個人情報に関するお問い合わせ等がございましたら、下記へご連絡ください。

○問い合わせ窓口 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 福井大学医学部附属病院 泌尿器科 稲村 聡 電話：0776-61-8126 E-mail：inasoh@u-fukui.ac.jp

○苦情の窓口 〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3 福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係 電話：0776-61-8614